

令和6年度第3回 津駅西口駅前広場 エリアマネジメント会議

開催日時 令和6年11月6日（水）午前10時00分～
開催場所 アスト津4階 会議室2
出席者 【三重短期大学生生活科学科】小野寺一成
【一般社団法人三重県トラック協会】稲垣晃
【一般社団法人三重県タクシー協会】江並史朗
【公益社団法人三重県バス協会】増田浩士
【道路管理者（津市）】谷中勝則
【学校法人大川学園】大川将寿
【大谷町第一自治会】中島義行
【広明町第一自治会】笠間哲治
【国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所】毛利勇
【三重県】伊藤文善
事務局 津市役所 建設部 建設政策課
建設政策・津駅周辺道路空間整備担当
公開又は非公開 公開
傍聴者 2名

議事次第

1. 津駅西口駅前広場の配置計画案・整備イメージ（Ver.3）について
2. その他

議事概要

1. 津駅西口駅前広場の配置計画案・整備イメージ（Ver.3）について

事務局より津駅西口駅前広場の配置計画案・整備イメージ（Ver.3）について（資料1）を説明

委員からいただいた主な意見は以下のとおり

- 第2回の意見募集結果の回答者数136件は、津市の人口約27万人に対して0.05%と少なく、駅利用者や市民の意見を十分に反映したとはいえないのではないか。

(事務局回答)

西口駅前広場への掲示だけではなく、市長の定例記者会見や津市ホームページへの記載、津駅を利用する学校への協力依頼など、広く意見を募集できるようにした。駅利用者・市民の皆様、本会議の委員の皆様の意見をしっかりと聞きながら進めて行きたい。

- 東西自由通路の位置が決まっていないのに、西口駅前広場の整備を進めていくことは難しいのではないか。税金を使って整備を行うので、手戻りの発生する無駄な整備にならないように考えるべきである。西口駅前広場整備後に自由通路やペDESTリアンデッキを整備する場合は、西口駅前広場整備時のシェルター（屋根）を撤去する必要性が生じ、無駄な整備になるのではないか。

(事務局回答)

今年度末には東西自由通路の位置を含めた「津駅周辺基盤整備の方向性を示すビジョン」を示していく予定であり、その方向性を踏まえて西口駅前広場を計画していく。

- 今回示された配置計画案（Ver.3）についても、昨年からの会議における委員からの意見が反映されていない。津駅西口周辺を利用する子供達の安全をどのように守るのかを示してほしい。

- 前回の会議において「西口駅前広場の整備後、自由通路の整備に伴って必要になる整備は行うが、駅前広場の計画変更は考えていない。」と事務局から発言があったが、それならば自由通路の整備の時期に合わせて西口駅前広場を整備したほうが良いのではないか。手戻りの発生する無駄な整備になると考える。

(事務局回答)

西口駅前広場としての整備は完了させることになるが、自由通路の整備に関係する範囲については必要な整備を行う予定である。

全体的な方針としては、昨年示したとおり、短期的な整備として西口駅前広場の無秩序な交通流動と歩行者の安全対策を早急に解決する必要があると考えている。中長期的な視点も踏まえて地域全体をどうしていくのかということも、「津駅周辺基盤整備の方向性を示すビジョン」に示していきたい。

✚ 西口駅前広場の計画に当たり、「渋滞ピーク時の多少の混雑は許容する」という説明があったが、一定の混雑を許容するのであれば、整備せずに現状のままでも良いのではないか。

✚ 津西高校行のスクールバス乗場の位置を県道津停車場・西線沿いから駅前広場南側に変更しており、位置変更によるバス待機列の混雑が考えられるが、歩行空間に与える影響は考慮されているのか。スクールバス乗場から駅前広場東側の歩行空間にかけて渋滞が発生すると考えられ、三重県庁や地下通路に向かう人に影響があるのではないか。

(事務局回答)

歩道の混雑を防ぐため、スクールバスの乗場の歩道を現在の4 mから6 mに幅員を広げている。バス乗り場を県道から駅前広場南側に移動させることで、駅前広場北側歩道に集中している人流の分散を図る目的で計画している。

✚ 西口駅前広場整備後に自由通路の整備を行うという説明であるが、工事で通行止めになる頻度が多く、長くなると駅前広場利用者にとっては不便であり、歩行者が危険にさらされることになるので、自由通路の整備に合わせて西口駅前広場の整備を行うなど、一度に工事してはどうか。

(事務局回答)

できる限り短期間で工事を行うように計画することを考えている。西口駅前広場と自由通路の整備を一度に実施できればよいが、自由通路の整備の際には施工ヤードを区切って整備するため、順番に整備する必要があり、結局は整備に必要な時間は同じになる。西口駅前広場の混雑の危険性については平成29年頃から多く意見をもらっているため、危険解消をいち早く進めて行きたいという考えで計画している。

✚ 駅前広場中央部の一般送迎車乗車・待機場に駐車する際に、この駐車場の構造では駐車に時間が掛かり、後続車両による渋滞が発生するのではないか。一般送迎車乗車・待機場の外周の縁石をなくし、駐車後にそのまま前進で発車でき抜けていけるような構造にすることはできないのか。

(事務局回答)

交通管理者との協議の結果、駅前広場中央部に一般送迎車乗車・待機場を設ける場合は、道路交通法の関係から道路性をなくす必要があり、明確に道路と区分するよう指導を受けているため、このような計画としている。

✚ タクシー乗車場の配置について、今回の配置計画案を見ると、駅前広場南側の黄色着色の部分を踏まないとロータリーの車道部分に出ていけないので、軌跡を確認したうえで配置計画を見直す必要がある。

✚ 第一駐輪場付近の住民から、駐輪場から道路側にはみ出している自転車を問題視する声が挙がっている。第一駐輪場の機能を別の場所に移設できないか。

（事務局回答）

第一駐輪場は駅舎に最も近いこともあり、利用率は 130%を超えている。雑然とした置き方がされ、景観的にも整えていく必要があると認識している。そのため、今後、第一駐輪場と第二駐輪場の再整備について検討を進めていく。

✚ 津西高校行のスクールバスの待機列について、現状のように駅前広場北側歩道に秩序ある並び方をしているため、特に問題はないと感じている。今回の計画で歩道を拡幅することになっているが、歩道拡幅によって無秩序化するのではないかと懸念している。バス待機列が発生する場所は、例えば 50 センチのマスを路面標示するなど、秩序化を図ることはできないか。

（事務局回答）

バス待機列の管理方法の案については検討させていただく。この会議の中でも他市の事例などがあればご意見をいただき、協議しながら決めていきたい。

✚ 荷捌き場を駅前広場内に配置されたことは、トラック利用者にとってはありがたいと思う。朝の 8 時前後であれば荷下ろしに使うことはないと思うので、送迎バスの乗降に利用するなど、有効活用してはどうか。

✚ 津西高校行のスクールバスは、通学時の運行時間中に乗車場に 2 台連続で並ぶことはないのか。

（委員回答）

津西高校行のスクールバスは、通学時は 5 分間隔で運行しているが、周辺の交通状況などにより、早めに到着した場合には、前のバスの後ろに並ぶこともある。バス乗場を配置計画案 Ver.3 の位置に移動することになれば、早く到着して前のバスが駐車している場合は、駅前広場内を回りながら待つことになると思う。

- ✚ バス待機列の秩序づくりについては、バス事業者による声掛けも有効である。スクールバスについては、学校に協力を求めることも有効であると思うし、他の場所では学校とコミュニケーションを取りながら交通整理をしているところもある。
- ✚ 自由通路整備時に合わせて駅前広場も一括で整備する話が出たが、バス事業者としては、現状では駅前広場の真ん中でバスを停車することがあり、そのことで周辺に迷惑を掛けていることが心苦しいので、整備開始まで何年も掛かるようであれば、短期的な整備として築山を削りバス待機場を一台分増やすことについて考えてほしい。
- ✚ 配置計画について、以前よりは良くなっているとは思いますが、根本解決には至っていないと思うので、この計画のまま投資していくことには疑問がある。
- ✚ 駅前広場東側歩道について、5 mに拡幅したとしても学生と歩行者が通るにはまだ狭いように思う。スクールバス待機列は今と同じ駅前広場北側歩道沿いから大川学園前に向かって並ぶ方が良いのではないかと。
- ✚ 駅前広場中央部の一般送迎車乗車・待機場は、無料にすると長時間置きっぱなしにする人が出てくると思うので有料にすべきである。
- ✚ デッキによる西口駅前広場の立体化はなぜ現段階で検討しないのか。将来の全体像がイメージできる状態で西口駅前広場の計画について議論すべきである。
(事務局回答)
昨年度、津駅西口駅前広場再編の基本方針で示したとおり、まずは即効性のある短期的な課題解決のための整備を行った後に、中長期的な取組として東口や東西自由通路も含めた津駅周辺全体の整備に取り組むこととしている。
- ✚ 現状と比較して、現在の計画で安全性が確保できるものではないので、もう少し時間を掛けて議論すべき。

- 東西自由通路の概略設計と西口駅前広場の基本計画は整合性が取れたものができるのか。

（事務局回答）

概略設計の段階で、平面的な検討と立体的な検討を融合させていく事は必要であり、整合性が取れるよう一体的に検討していく予定である。

- 障がいを持つ人にとっては、段差が一番困ると思う。そのため、駅舎エレベーターの西側の市道広明町大谷町線は、段差をなくすために車道部分を歩道のレベルまで上げて整備してはどうか。

（事務局回答）

現在の道路構造はマウントアップ（車道に比べて歩道を高く計画する整備）になっているが、歩道と車道の段差が少ない計画（フラット、セミフラット）となるよう検討を行う。

- 配置計画案 Ver.2 で計画されていた駅前広場北側道路（市道広明町大谷町線）の荷下ろし場は無くなったのか。

（事務局回答）

一方通行であれば荷下ろし場を北側道路（市道広明町大谷町線）に配置可能であったが、対面通行で考えると荷下ろし場の枠を設けるには車道幅が足りないので、今回の案では駅前広場内南側に荷下ろし場を計画した。

- 駅前広場中央部分について、一般送迎車・駐車待機場で降車した人が、縁石を跨いでタクシー待機場側に進入しないよう柵を設けてほしい。

（事務局回答）

今後の設計の中で検討する。

- 津西高校行のスクールバス乗り場を共用とするのであれば、駅前広場の車両の軌跡は観光バスの大きさを考えておいた方が良くないか。

✚ 当会議の委員が納得していないのに、市の決めたスケジュールに沿って進めていかないといけないというのはおかしい。

✚ 障がい者用降車場は一般車と区別すべき。

（事務局回答）

配置イメージ図に描いているように、路面を青色で着色して区分し、障がい者マークと障がい者優先である旨の看板を設置する予定である。

✚ 意見募集の結果を見ると、今後に向けた意見や期待が多いため、短期的な整備と中長期的な整備の関係性を分かりやすく示してほしい。

2. その他

✚ 大雨の際に津駅西口駅前広場周辺は浸水被害を受けているため、周辺の側溝や集水桝を清掃してほしい。